

校長室だより

週1回発行

令和2年11月13日(金) NO. 16

新生徒会役員

10月26日(月)放課後、新生徒会役員9名と校長室で生徒会役員として「これからどんな槻木中学校にしたいか」の考えを聞きました。

新会長さんからは、立会演説会で表明した「文明開化」新しいことを取り入れよよい槻木中を創り上げることの具体策の『意見BOXの強化』『いじめ0運動』『午後の授業の集中力UP』についてお話してくれました。

9名の生徒会役員の皆さん一人一人が槻木中学校を今よりも『よい学校にしたい』という思いのもとこれから意欲的に取り組んでいきたいという決意がひしひしと伝わってきました。308名の生徒とともに皆さんの願う『よい学校』に向けて教職員と共に取り組んでいきましょう。

11月4日(水)昼休み、旧生徒会の皆さんと校長室でお話をしました。これまでの生徒会役員としての取組を振り返りどんな一年間であったかお話してもらいました。短い時間でしたが、3年生生徒会役員一人一人が槻木中学校のことを考え責任感を持って取り組んできたことがひしひしと伝わってきました。これから是非、後輩たを見守り導いていってください。

1年生環境美化活動

11月2日(月)1年生がパンジーとビオラの植え付けを行いました。1年生は、みんな真剣に作業に取り組んでいました。昇降口前と南門から道路の校庭側にプランターを設置しました。秋の日差しにパンジーやビオラが輝いてきれいに見えます。1年生の皆さんありがとうございました。

2年生職場体験学習から

10月29日(木)30日(金)町生涯学習課や町内各事業所の皆様のご協力のもと職場体験学習を実施することができました。

校長も数カ所活動先に行きました。その折、槻木中学校の生徒は「挨拶がきちんとできて礼儀正しいです」とお褒めの言葉を多数いただきました。そして、真剣に仕事に従事する姿に接して中学2年生の成長を感じることができました。また、各事業所の方々が中学生を温かく迎えてくださり、貴重な体験のプログラムを準備

していただけましたこと。そして、このような状況にも関わらず生徒の職場研修を受け入れていただきましたことに感謝申し上げます。また、今後とも槻木中学校をよろしく申し上げます。**防災訓練(11/9)校長の話を紹介します**
今日は、震度6強の地震が発生し、校舎が激しく揺れ、第2理科室で火災が起こったという設定で行いました。ですから火災現場を回避した避難経路を選択しました。本日は学級担任の先生のもとで行いましたが、教科担任の先生との避難や休み時間での避難も当然発生します。もしもの時に混乱しないように学級担任の先生との避難をしっかりと出来ていることが大切です。真剣に取り組めた人は手を挙げてください。災害は予測が付きにくいときに起こります。避難訓練のときよく注意として言われる「おはしもち」「お・・・おさない。「は・・・走らない」、「し・・・しゃべらない」「も・・・もどらない」「ち・・・ちかづかない」の意味がわかった。だけでは役に立ちません。落ち着いてあわてないでじっくり考えて、適切な行動をとって、安全に避難することがしっかりと身に付いていることが重要です。今日は、消火訓練も実施しましたが、これもいざというときにとても大切な訓練であり、経験です。

中学生は、地域の重要な存在である認識しています。10年前の震災の際は、柴田町の中学生は、自分たちの意思で水を汲んだり支援物資の仕分けのお手伝いをしたりして地域に大きく貢献したそうです。

さて、学校は大勢の人がいますから、自分だけ安全に避難することはできません。全校生徒が整然と避難することが出来て、はじめて被害を小さく食い止めることが出来ます。もし一部の人が勝手なことをすると、全員が避難できないような事態が起こることになります。今日の訓練を参考にどんな場合でも落ち着いて自分で考えて行動ができるようにしてください。この後、学級でしっかりと振り返りを行ってください。11月11日(水)に防災訓練での改善事項を確認するミニ避難訓練を実施しました。

お願い

16日(月)より3者面談が始まります。保護者の皆様には、職員玄関より校舎に入ってください検温をして面談場所に移動してください。また、風邪症状等ある場合は相談してください。よろしく申し上げます。